

令和2年10月13日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

報告事項

総社市の小・中学校等における新型コロナウイルス感染発生時の具体的な対応方針について

～内容～

新型コロナウイルス感染発生時の、児童生徒の出席、教職員の出勤停止の取扱い及び学校の休校等について調査を行いました。

～質疑～

問：休校中にカウンセラー等の専門職員によるメンタルケアを行うとのことだが、スクールカウンセラーが行うのか、それとも医学的なことが分かる保健師や専門のカウンセラーなのか。

答：平素から児童生徒に接触、関係を持っている学校に所属しているカウンセラーである。人数が多くなったり、非常に専門的な対応が必要になったりした場合は、外部のカウンセラーをお願いすることを想定している。

問：これからの時期はインフルエンザの対応も必要となってくるが、新型コロナウイルス感染症対策と両方の対応について、医師会との連携はどうか。

答：市内の医療機関において、発熱患者や検査の対応が可能な医療機関を、今月中に県と保健所が調整し決めていくと聞いている。市民に分かりやすく伝えていきたい。

学校給食異物混入時の対応見直しについて

～内容～

総社市学校給食異物混入対応マニュアルの改定について報告を受けました。

～質疑～

問：異物の分類の項目で、硬質プラスチック片に「鋭利な」と付けているが理由はどうか。「鋭利な」とあると現場が判断に迷うのではないか。

答：重篤な健康被害となり得るものとして、鋭利な硬質プラスチックを上げている。硬質プラスチックにも様々なものがあり、重篤な健康被害が考えられるものとして「鋭利な」としている。

問：「児童生徒が異物混入していた品目を喫食した場合は、状況に応じて保護者に個別に連絡する」とあるが、状況に応じてとは、どのようなことを想定しているのか。

答：様々な状況が考えられるため、そのような表記にしているが、基本的には保護者へ連絡をする。連絡をしない場合はごく限られた場合だけである。食生活が変わり、児

童生徒や保護者の感じ方が変わってきているので細心の注意を払って対応したい。

成人記念式の開催について

～内容～

令和 3 年総社市成人記念式を出身中学校別に 2 部制で開催すること及び成年年齢の引下げ後の成人記念式の開催について報告を受けました。

～質疑～

特になし。